



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2014年1月16日

北海道の豊かな大地へ想いをつなぎ、地域とともに一歩ずつ着実に歩んでいく。

北海道との包括連携協定を締結

道内の電光掲示板付き自動販売機約1,300台を、北海道の広報媒体として活用

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：矢吹 健次）と、北海道は、2014年1月18日（土）、北海道の活性化に向けて相互に連携・協力しながら協働事業に取り組む事とし、包括連携協定（以下、本協定）を締結致します。

つきましては北海道との本協定の締結式を下記の通り実施しますのでお知らせします。

①本協定 協力事項内容

- (1) 安全・安心な地域づくりに関する事項
 - ・子どもの安全・安心における協働取組
 - ・地域の防災力向上に向けた取組
 - ・防犯及び犯罪被害者支援に関する取組
- (2) 北海道の観光振興に関する事項
 - ・北海道の観光資源を活用した交流人口の拡大と地域活性化に向けた取組
 - ・海外観光客へのおもてなし力向上における取組
- (3) 北海道の食や健康に関する事項
 - ・道産原料の利用促進における取組
 - ・道産食品の道内外へのPRにおける取組
 - ・道民の健康啓発における取組
- (4) 北海道の環境保全・環境教育に関する事項
 - ・環境資源の持続的な伝承における取組
 - ・省エネルギー化の推進及び新エネルギー利用促進における取組
- (5) 北海道固有文化・歴史の伝承に関する事項
 - ・北海道の文化・歴史の伝承における取組
 - ・北海道の未来を担う子どもたちの生涯学習支援における取組
 - ・市民活動団体の成長支援における取組
- (6) その他、両者の協議により必要と認められる事項
 - ・道政広報への協力

②締結式日程

2014年1月18日（土）午前10時40分より

場 所：札幌コンベンションセンター 大ホール（札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）

出席者：北海道知事 高橋 はるみ 様

当社代表取締役社長 矢吹 健次

当社は「～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働事業を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 宇井
TEL 011-888-2091 FAX 011-884-3832

＜ご参考＞

これまでの、当社と北海道による協働取組事例

①子どもの安全を見守る運動

「大人だけが子どもを守る事が出来る」というコンセプトのもと、官民が一体となって、「子どもを見守る運動」を推進する事を提案し2007年に採択されました。この運動はさまざまな啓発要素を吸収し「安全・安心どさんこ運動」に発展しました。当社グループでは全1,200台の車両にステッカー掲示するほか、通学見守りボランティアを通じて子どもたちの安全を見守っています。



②「北海道との災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」

当社はグループは道内全域をカバーする物流網を有することから、2006年12月より地域の飲料水備蓄基地の代行を柱として、道内全市町村を包括する協定を締結し、防災のパートナーとして北海道のライフラインの一環を担っています。



また、この協定に基づき、電光掲示板付き災害対応型自動販売機を活用した市町村との協働取組を展開しており、2012年3月には全ての市町村との間に安全・安心のネットワークが広がりました。この自動販売機は、遠隔操作により市町村から地域情報を発信できるほか、災害発生時などの緊急時には自治体の判断で飲料を無料提供することが可能です。

③「北海道との環境保全に関するパートナーシップ協定」

北海道の豊かな水資源と美しい自然環境を次世代へと引き継いでいくことを目的として「北海道e-水プロジェクト」を2010年より北海道と（公財）北海道環境財団との連携のもと推進しています。これは、「ジョージアサントスプレミアム北海道限定デザイン」の売上の一部を、広く公募した北海道の水辺を守る団体の活動に役立ててもらおう取組です。

